

RV32x VPNルータシリーズでのオプション82の設定

目的

このドキュメントでは、RV32x VPNルータシリーズのオプション82の設定と設定について説明します。

オプション82はDHCPリレー情報オプションです。DHCPリレーは、ホストと同じネットワーク上にないリモートDHCPサーバ間のDHCP通信を許可するために使用される機能です。DHCPリレーエージェントは、クライアントからDHCPサーバにDHCPパケットを送受信するときに、自身に関する情報を含めることができます。接続を完全に特定することで、DHCPプロセスのセキュリティが強化されます。

該当するデバイス

- ・ RV320デュアルWAN VPNルータ
- ・ RV325ギガビットデュアルWAN VPNルータ

[Software Version]

- ・ v1.1.0.09

オプション 82

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[DHCP] > [Option 82]を選択します。[Option 82]ページが開きます。

Option 82 Table			
<input type="checkbox"/>	Circuit ID	Description	DHCP Subnet
0 results found!			
<input type="button" value="Add"/>	<input type="button" value="Edit"/>	<input type="button" value="Delete"/>	

オプション82テーブルには、次のフィールドが表示されます。

- ・ Circuit ID:DHCP要求が送信された回線インターフェイスを示す、ユーザ定義のASCII文字列。
- ・ Description : ユーザが回線IDの説明を入力しました。
- ・ DHCPサブネット : 可用性に基づいて、ルータごとにDHCPサブネットIPアドレスとマスクが自動的に割り当てられます。手動で変更するには、回線IDが追加されたら、「[DHCPサブネットの変更](#)」を参照してください。

Option 82

Option 82 Table			
<input type="checkbox"/>	Circuit ID	Description	DHCP Subnet
<input type="checkbox"/>	01ABCD234567EF	test	

Add Edit Delete

Save Cancel

ステップ2:[Add]をクリックし、新しい回路IDを追加します。[回路ID(Circuit ID)]と[説明(Description)]のフィールドが編集可能になります。

ステップ3:[Circuit ID]フィールドに目的の回線IDを入力します。

ステップ4:[Description]フィールドに回線IDの説明を入力します。

Option 82

Option 82 Table			
<input type="checkbox"/>	Circuit ID	Description	DHCP Subnet
<input type="checkbox"/>	01ABCD234567EF	test	192.168.4.1/255.255.255.0

Add Edit Delete

Save Cancel

ステップ5:[Save]をクリックして、入力した回路IDフィールドと説明フィールドをオプション82テーブルに追加します。

回路IDを修正

Option 82 Table			
<input type="checkbox"/>	Circuit ID	Description	DHCP Subnet
<input checked="" type="checkbox"/>	01ABCD234567EF	test	192.168.4.1/255.255.255.0

Add Edit Delete

Save Cancel

ステップ1：回路IDの名前と説明を変更するには、その横のチェックボックスをオンにします。エントリが強調表示されます。

注：DHCP Subnetオプションは、オプション82テーブルでは編集できません。変更するには、「[DHCPサブネットの変更](#)」を参照してください。

ステップ2：チェックした回路IDを編集するには[編集]を、チェックした回路IDを削除するには[削除]をクリックします。

ステップ3:[Save]をクリックして、変更を保存し、オプション82の設定を終了します。

DHCPサブネットの変更

ステップ1: ルータ設定ユーティリティにログインし、[DHCP] > [DHCP Setup]を選択します。[DHCP Setup]ページが開きます。

DHCP Setup

IPv4 | IPv6

VLAN Option 82

VLAN ID:

Device IP Address:

Subnet Mask:

DHCP Mode: Disable DHCP Server DHCP Relay

Remote DHCP Server:

Client Lease Time: min (Range: 5 - 43200, Default: 1440)

Range Start:

Range End:

DNS Server1:

DNS Server2:

WINS Server:

TFTP Server and Configuration Filename (Option 66/150 & 67):

TFTP Server Host Name:

TFTP Server IP:

Configuration Filename:

ステップ2:[IPv4]タブをクリックします。

ステップ3:[Option 82]ラジオ・ ボタンをクリックして、[Option 82]オプションを表示します。

DHCP Setup

IPv4 | IPv6

VLAN Option 82

Circuit ID:

Device IP Address:

Subnet Mask:

ステップ4:[Circuit ID (回線ID)]ドロップダウンリストから、修正する回線IDを選択します。

ステップ5：回線IDが作成されたサブネットIPアドレスを[Device IP Address]に入力します。

ステップ6:[Subnet Mask]ドロップダウンリストから対応するサブネットマスクを選択し、サブネットIPアドレスの範囲を決定します。

ステップ7:[Save]をクリックし、回路IDの変更を保存します。

[DHCP] > [Option 82]の下の[Option 82 Table]に更新された情報が表示されるようになりました。

Option 82

Option 82 Table			Items 1-1 of 1	5	per
<input type="checkbox"/>	Circuit ID	Description	DHCP Subnet		
<input type="checkbox"/>	01ABCD234567EF	test	192.168.4.5/255.255.255.128		

Add Edit Delete Page 1 of 1

Save Cancel